

人が集い 未来へはばたく魅力あふれるまち 吉田町

広報

よしだ

2

2017 No.691

新成人が誓い新たに

—特集—平成28年度成人式

『はあとふる』に出掛けて
介護予防体操に取り組もう

TOPICS

平成28年度吉田町書き初め展

261点の中から入賞作品が決定

平成29年吉田町消防団出初式

地域の防火・防災へ決意新たに

第33回吉田町駅伝大会

1200人が力走、吉田路でたすきつなく

『はあとふる』に出掛けて 介護予防体操に取り組もう

如月

健康福祉センター『はあとふる』では、肩・腰のストレッチや転倒予防に効果的な「SUN・サン体操～介護予防バージョン～」を平日に実施しています。毎日10～30人が参加し、昨年4月から12月末までの9カ月間に延べ3,123人が介護予防体操に取り組んでいます。一人では続けられなくても皆となら続けられる…「介護予防体操 in はあとふる」にはそんな魅力があります。予約は不要ですので気軽に参加してください。また『はあとふる』内の老人福祉センターには、風呂やマッサージコーナーがあり、仲間づくりやコミュニケーションの場としても利用できます。

介護予防体操 in はあとふる

- 日時 月～金曜日（祝日除く）
14：00～15分程度
- 場所 健康福祉センターはあとふる
1階壁画前
- ※参加費は無料、予約は不要です。
- ▶講師指導日（30分程度延長します）
- ①半田運動指導士
2月21日(火)、3月3日(金)、14日(火)
 - ②榛原総合病院理学療法士
2月14日(火)
 - ③居場所体験会（はまっこの家）
3月28日(火)



鈴木昌子さん（住吉）
みんなに会うのが楽しみ
で毎日参加しています。

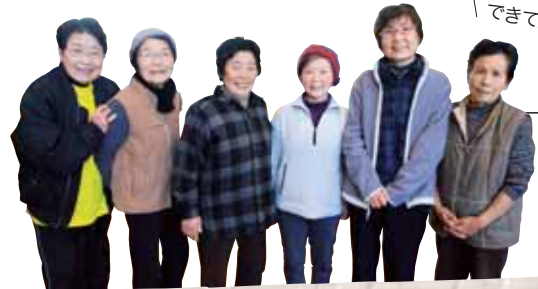


長田洋子さん（片岡）
うちにいると運動しないから…。
普段しない動きができて、
とても気持ちがいいです。



参加者の声 voice

みんなに元気をもらっています。
友だちもできて楽しいですよ。



体操ボランティアの皆さん
16人の体操ボランティアが交代で参加しています。
壁画前に集まった参加者をリードしながら、
楽しく体操できる雰囲気を作っています。

老人福祉センター

☎社会福祉協議会 電話34-1800

町内在住の60歳以上の人なら誰でも利用できる施設です。
気軽に利用してください。

- 大浴場**
心地よく体を刺激するマッサージ風呂があります。
広々とした浴室でゆっくりと過ごせます。
- ▶利用日時 平日（祝日除く）10：00～15：00
 - ▶利用料 200円/回（11回分で2,000円の回数券もあります）
- マッサージコーナー**
ヘルストロンや自動マッサージ機があります。
- ▶利用日時 平日（祝日除く）9：00～17：00
 - ▶利用料 無料

町内に住む60歳以上の
人なら誰でも自由に
乗車できますよ。

社会福祉協議会
無料巡回バス
火・金曜日運行
（祝日除く）

はあとふる出発	12:00	はあとふる出発	12:45
①上組集会所	12:05	①片岡会館	12:50
②東村公会堂	12:10	②神戸西会館	12:55
③大浜防災センター	12:15	③大川原製作所付近	13:05
④旧東浜公会堂	12:18	④北区自彊館	13:10
⑤西浜公会堂	12:20	⑤大橋コミュニティー	13:15
⑥山八公会堂	12:25	⑥小山公会堂	13:20
⑦住吉新田観音堂	12:30	⑦浜丁会館	13:25
⑧森下地区集会所	12:35	⑧川尻会館	13:30
—	—	⑨下片岡バス停	13:35
はあとふる到着	12:40	はあとふる到着	13:40

※帰りは15:00はあとふる出発です。



この黄色のバスで
巡回しています。
乗車する場合は、手
を上げて運転手に知
らせてください。

C O N T E N T S

『はあとふる』に出掛けて
介護予防体操に取り組もう 03

特集
平成28年度成人式
大人へ一歩 新成人が誓い新たに 04

町長からのメッセージ
新たなまちづくりへの抱負 08

まちからのお知らせ 10

Topics 1
平成28年度吉田町書き初め展
261点の中から入賞作品が決定 13

Topics 2
平成29年吉田町消防団出初式
地域の防火・防災へ決意新たに 14

Topics 3
第33回吉田町駅伝大会
1200人が力走、吉田路でたすきつなく 16

保健だより 18

まちのわだい 19

情報ボックス 22

としょかんだより 26

学校給食メニュー、人の動き ほか 27

かがやく笑顔
Happy Birthday（ハッピーバースデー） 28

2

2017 No.691

大人へ一歩 新成人が誓い新たに



成人の目を前に1月8日、学習ホールで成人式が開かれ、町内の新成人306人（平成28年4月2日〜平成29年4月1日生まれ）の門出を祝いました。式典には色鮮やかな振り袖や真新しいスーツに身を包んだ初々しい男女、合わせて2008人が出席。近況を報告しながら、久しぶりに顔を合わせた同級生との再会を喜びました。

式の中で、田村町長は世界情勢に触れながら「人は常に他人を意識して生きています。背が高いくと低いくと太っていくと痩せていくとか。これからは、常に自分と比較するということは、自分と比較する習慣を身に付けて、明日の自分はどうかあるべきかを意識して生活してほしい。それから自制心とやり抜く力を身に付けてほしい。目標を決めたら、自分をコントロールし最後までやり抜くこと。この2つが人生において成功する鍵になる。昨日の自分より今日の自分、今日の自分より明日の自分。これからの皆さんの人生に幸多きことを願います」とエールを送りました。

そのほか来賓からの祝福と激励の言葉を受け、新成人を代表して中園萌さんが「皆さまからご祝辞や激励の言葉をいただき、新成人としての自覚が強まり、改めて自分たちの未来に希望と責任を感じています。この20年間、私たちは成長とともにさまざまな壁に立ち向かい、その壁を乗り越えるために仲間と切磋琢磨しながら試行錯誤を繰り返して、その中で仲間の大切さや團結することのすばらしさを学んできました。これからは、社会を担って立つにふさわしい夫人へと飛躍できるよう、地域に少しでも貢献できるよう、精一杯努力を重ねて参ります」と謝辞を述べ、新成人としての決意を新たにしました。

第2部の記念行事では、新成人たちが思い出の曲「大切なもの」と「旅立ちの日に」を合唱。当時を思い出しながら美しいハーモニーを奏しました。

最後に、中学校時代の恩師が懐かしい思い出話を交えながら、成長した教え子たちに励ましの言葉などを贈りました。

大人への一歩を踏み出した新成人たち。それぞれの誓いを胸に、未来に向かって大きく羽ばたいていきます。



DATA 1996年4月2日～
1997年4月1日生の
吉田町新成人は306人
(うち男136人、女170人)
前年比は、-19人

2017年1月1日時点の
新成人は全国で123万人
(うち男63万人、女60万人)
前年比は、約+2万人
(総務省による)

「ハタチの決意」 新成人にインタビュー



秋山未来
(あきやまみき・川尻)
常に心配りができ、
誰にでも優しい
素敵な女性になります。



廣川裕人
(ひろかわゆうと・神戸)
自分の行動に
責任を持てる大人になる。



松永あすか
(まつながあすか・住吉)
責任ある行動を
心掛けます！



天野和弥
(あまのかずや・川尻)
成人として常識ある行動と
言動をしたいと思います。



小谷志帆
(こたにしほ・住吉)
夢の実現に向けて
感謝を忘れず
向上心を持ち続ける！



喜納広志
(きなひろし・川尻)
地域に貢献できるような
人になりたいです。



中園萌
(なかぞのめぐみ・川尻)
自分も周りの人も
大切にできる大人になる！



河村博賀
(かわむらやうが・片岡)
チャレンジ精神と
責任感を忘れず
努力していきます。



今回の成人式を企画・運営した実行委員の皆さん



川本彪雅
(かわもとひょうが・川尻)
周りの人たちに
今よりももっと
感謝していきたい。



高木遥香
(たかぎはるか・片岡)
国家試験合格に向けて
勉強にもっと力を入れて
頑張ります。



前田幸星
(まえだこうせい・神戸)
自分の行動は責任を持ち、
冷静に正しい判断が
できるように掛けたい。



和田光
(わだほのか・片岡)
何事にも
チャレンジ精神を忘れず
努力していきます！



田中睦人
(たなかかずひと・川尻)
社会に貢献していきたい。

新たなまちづくりへ の抱負

1月20日に催された吉田町商工会の新春交流会において、私は『2017年は、この町が大きく変わる姿を皆さんにお示しすることができると思います』とお話しさせていただきました。平成23年3月に起こった東日本大震災を機に「ピンチをチャンスに」をスローガンに、この町が大きく変わる姿、すなわち新たなまちの創造を目指して約6年走り続けてまいりました。町民の皆さんは、この町が大きく変わる姿を自分の目でご覧になり、「確かに変わった」と実感されているものと思いますが、それはこれから始まる新たなまちづくりのための助走であり、その新たなまちづくりこそ「この町が本当に変わるんだ」と町民の皆さんに大きく目を見開いてご覧になっていただきたいと考えております。

新たな防潮堤の築造

1月12日に国土交通省静岡河川事務所が川尻海岸で開いた「粘り強い構造の海岸堤防」の説明会には、自治会役員をはじめ、住吉区や川尻区の町内会長、多くの住民の皆さんが参加してくださいました。その現場で展示された新たに築造される防潮堤の大きさを示す丁張りをご覧になり、また高所作業車に乗って新たな防潮堤の高さである11.5メートルを目の当たりにされた皆さんは、これから大きく変わる町の姿の一部を具体的にイメージすることができたものと思います。

これから始まる「粘り強い構造の海岸堤防」の築造工事は、3月辺りから始まる現在の防潮堤の最上部である天端（歩ける部分）を50センチほどの厚いコンクリートで補強する工事と、秋口辺りから始まる約35メートルの幅を底辺として海抜11.5メートルの高さに積み上げる盛り土工事に分けて行われることに

町長からのメッセージ 128

新たなまちづくりへの抱負



なります。

平成25年5月24日に国の地震調査委員会は、駿河湾から九州沖の南海トラフで発生する巨大地震に関する長期評価を発表しましたが、そのなかでマグニチュード(M)8以上の地震発生確率を今後30年以内で60〜70%と予測したほか、10年以内だと20%程度、20年以内だと40〜50%、50年以内だと90%程度と予測しました。そして「次の大地震の可能性は高まっている」との注意喚起も盛り込みました。さらに、同委員会の本蔵義守委員長は記者会見で「M8以上の地震が起こる切迫性はかなり高い」と強調し、「次回が最大クラス(M9.1)となる可能性はゼロではない」と述べています。今年に入り、1月13日に同委員会は、日本で起こる可能性のある地震の最新の発生確率を公表し、南海トラフでM8〜9クラスの地震が発生する確率を前年の「20%程度」から「20〜30%」に引き上げました。

このように南海トラフに

おける巨大地震の発生確率は確実に高まっておりますので、この町に押し寄せてくる津波を海岸線で食い止める新たな防潮堤の築造を、住吉区も含め、できる限り短い期間で終わらせるように、これまで以上に国への働きかけを強めてまいりたいと考えております。

教育の改革と 子育て支援

1月21日に町教育委員会は、内閣官房で教育再生実行会議の事務局を担う参事官補佐・壹貫田剛史氏を招き、「学校教育の過去・現在・未来」と題して教育講演会を開きました。教職員を中心に参加した約100人は、教育再生実行会議の提言や国の取り組みなどの説明に耳を傾けていました。

私は平成27年4月の町長選挙で有権者の皆さんに教育と子育てを包括する政策について訴えましたが、覚えていらつしやるでしょうか。この包括政策を訴えた背景には、この町の地方創生の取り組みの成否を左右

しかなない二つの問題があります。

一つは学校教育の改革であり、もう一つは子育て支援です。地方創生のカギを握るのは、日本創生会議人口減少問題検討分科会で座長を務めた増田寛也氏の編著による『地方消滅』で注目された20〜39歳の若年女性の動向です。この女性たちの最大の関心事項とされる子育てや教育に対して彼女たちの心をつかむとともに、彼女たちがこの二つの関心事項に払う苦勞を少しでも緩和して彼女たちの自立を支援し、社会参加をバックアップする魅力ある政策を地方自治体が提示できるかが問われているのです。

は、これからますます少なくなる子どもが、ますます多くなる高齢者を背負うことにはかなりません。子どもたちの背中へのしかかる重さは、時間の経過とともに増すばかりです。日本の将来はその子どもたちの未来に懸かっているのです。教育こそが基礎自治体の最大の仕事であるといつても過言ではありません」と強く指摘しました。

でも減らし、女性の自立を助け、社会への進出を促進することが、経済社会における労働力不足を緩和することにも繋がると考えております。

教育こそが基礎自治体の最大の仕事であることは論をまちませんが、子どもたちに質の高い教育を提供し、社会においてより充実した人生を送らせたいという願いを効果的かつ効率的に達成する環境整備には大きな問題が潜んでいます。

学校教育に潜む問題

学校教育に潜む問題には、経済社会に潜む問題と教育内部に潜む問題の二つがあります。一つ目は経済社会からの要請に基づくものであり、既に始まっている人口減少に伴う労働力不足の問題です。人口減少は15〜64歳までの生産年齢人口の減少に伴い、経済社会の維持に対して労働力の不足が足かせになります。先頃、日本老年学会が高齢者の定

義を75歳以上とする提言を行いました。若年の労働人口が減少する中で何歳になっても働く意思のある人は働ける、まさに1億総活躍社会の制度設計が急がれます。しかしながら、この制度設計には時間がかかりますので、今すぐにも取り掛かれるところから対応することが必要で、それは先に触れました20〜39歳の若年女性たちの子育てと教育に払う苦勞を緩和し、自立を助け、社会参加をバックアップすることだと考えます。

二つ目の教育の内部に潜む問題とは、町教育委員会が開いた教育講演会で壹貫田氏が強調した「教師の肩にのし掛かる多忙」であり、学力の育成以外にも部活動をはじめとして多くの役割が要求されている結果、教師が多忙化しているという現状です。この問題の解決には、「地域での学校の在り方を深く考えていくことが求められている」と同氏は指摘していました。

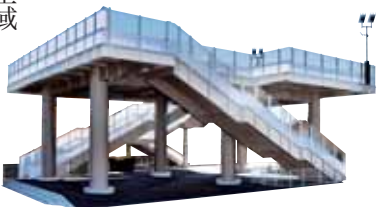
私は平成23年の『広報よしだ』9月号に町長からのメッセージ「夏休みのあり方について」を掲載してから、絶えずこの問題を考えてきました。教育の内部に潜む問題は次のように定義されます。「教師の多忙化が深刻化すればするほど授業に対する十分な準備が出来なくなり、そのことが原因となって日々の授業がおろそかになり、子どもたちの学力向上を妨げる」すなわち「負の連鎖」ロスのスパイラル」を常態化させる恐れがあります。

この問題の解決策は、教師が入念な準備に基づいてより充実した授業を行うことができる環境づくりを進めることです。それが子どもたちの学力向上につながるのと同時に、若年女性たちが子育てや教育に払う苦勞を取り除き、社会進出を促す助けとなります。言い換えれば「正の連鎖」ウィンのスパイラル」三者共益学校教育計画」を確立することであると考えています。



地震だ津波だすぐ避難く少しでも早く、少しでも高くく津波避難訓練を実施します

町では、東日本大震災の教訓を踏まえ津波避難訓練を実施します。町が独自に作成した津波ハザードマップでは、津波高が最大8.6m、海岸から約2km、町の総面積の約40%が浸水域となる被害を想定。地震や津波は、いつどんなときに襲ってくるかわかりません。町が指定する避難所や津波避難施設、避難路などの点検を通して津波避難の課題を再確認するとともに、どんなときでも避難できる対策（家の耐震化・窓ガラスの飛散防止・家具の固定など）を考える機会にしましょう。



実施日時
3月12日(日)
8:30~9:30
※8:30に訓練地震発生を同報無線でお知らせします。
対象地域 町内全域
重点項目
即時行動の実践、避難行動要支援者への支援体制検証など

問い合わせ
防災課 防災部門
☎33-2164

自分のまちは自分で守る あなたのチカラを消防団に

自分が育った町、自分が暮らす町、そして自分が働く町：「かけがえない大切な町を守りたい」その思いがあれば誰でも消防団に入団できます。消防団員は一人一人がそれぞれの仕事を持ちながら「自分たちのまちは自分たちで守る」という気持ちでさまざまな活動を行っています。

町内に居住または勤務する18歳以上の健康な人なら誰でも入団することができます。地域のことを知るあなたの力を消防団で生かしてみませんか。

問い合わせ
防災課 地域安全部門
☎33-2134

『ファミサポ』は子育て中の皆さんを応援 リクエスト会員を募集しています

『ファミサポ』は、子育ての援助を受けた人(リクエスト会員)と援助したい人(サポーター会員)が登録し、地域で子育てを助け合う有償の会員組織です。援助内容は保育園や放課後児童クラブの送迎、一時的な保育などさまざま。困ったときに地域のサポーターを受けてみませんか。

対象

町内在住で、生後3カ月から小学生までの子どもがいる人

利用料(1時間あたり)
平日7:00~19:00……600円
土日・祝日など……700円
※会員は補償保険に一括して加入(保険料は町が負担します)

こんなときに利用できます
・仕事で保育所や放課後児童クラブへの送り迎えができない。
・保育所や放課後児童クラブ終了後に子どもを預かってほしい。
・病院や買い物などで外出したい。
・冠婚葬祭や学校行事に参加する間、子どもを預かってほしい。

利用の流れ

- ①会員登録
- ②サポーターの依頼・調整
アドバイザーが調整して互いに条件が合う人同士を紹介します。
- ③事前打ち合わせ
- ④サポーター活動
原則として援助してくれるサポーター会員の自宅で預かります。
- ⑤謝礼の支払い
サポーター活動は有償ボランティアです。活動終了後、時間に応じた金額をサポーター会員に直接支払ってください。

※サポーター会員は、月に1回センターに報告書を提出します。

申し込み方法など

センターに会員の申し込みをし、てください。申込書はセンターまたは役場子ども未来課で配布しています。町ホームページからダウンロードもできます。

問い合わせ

地域子育て支援センターすみれ
☎28-7034
子ども未来課 児童福祉部門
☎33-2153

国民健康保険加入の皆さんへ 受けていますか? 特定健診

町では、対象者に無料で特定健診を実施しています。特定健診は、自覚症状がないメタボリックシンドロームや生活習慣病を発見するための大切な健診です。

本年度の集団健診は終了しましたが、個別健診は3月まで受けることができます。詳細については町民課まで問い合わせてください。

対象

40歳~75歳未満の国民健康保険加入者(後期高齢者も同様の方法で受診できます)

問い合わせ
町民課 国保部門
☎33-2103

町職員はATMの操作を促しません 医療費や保険料の特殊詐欺に注意

最近、「医療費の返還金(保険料の還付金)があるのでATMで手続きをしてください」と町の職員などを装って電話をかけ、お金を振り込ませる詐欺が増えています。

町から還付するときは:

- ①還付通知などは郵便で送り、「役場の窓口で手続きしてください」と案内しますので、いきなり電話をかけることはありません。
- ②必ず口座振り込みで還付します。ATMでの操作をお願いします。することは絶対にありません。

問い合わせ

町民課 国保部門
☎33-2103

静岡県広報コンクール 『広報よしだ』が3部門で入選

県広報コンクール審査結果が1月27日に発表され、『広報よしだ』が広報紙、一枚写真、組み写真の3部門で入選しました。

同コンクールは昨年中に発行された県内自治体の広報媒体を対象に実施。本年度は、広報紙や写真など6部門に応募された101点の作品を報道関係者やカメラマン、デザイナーなどが審査し、町広報紙部門で11月号が優秀賞、一枚写真部門で11月号の表紙が奨励賞、組み写真部門で9月号の14・15ページが奨励賞を受賞しました。

問い合わせ

総務課 秘書広報部門
☎33-2131



11月号では、2004年から3年に一度開催されている「第九を歌おう」を特集し、第九に関わる人たちの思いを伝えました。

あなたの税金が町をつくります

2月の納税

- 固定資産税 第4期
- 都市計画税
- 国民健康保険税 第8期

2月28日火までに納めてください

町では口座振替による納税をお願いしています。便利な口座振替をぜひ利用してください。口座振替を依頼する場合は指定の金融機関または役場税務課窓口で手続きをしてください。



問合先 税務課 収納管理部門
☎33-2109

Topics

1

平成28年度吉田町書き初め展

261点の中から入賞作品が決定

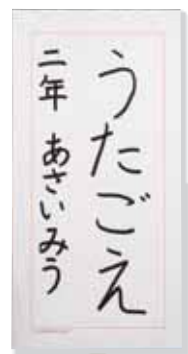
町内小中学校の児童、生徒から出展された「吉田町書き初め展」の入賞作品が決定しました。

1月20日に役場町民ホールで開かれた審査会では、各学校から集まった代表作品261点を、書写担当教諭が止めやはらい、バランスなどを一点ずつ審査し、82点の入賞作品（町長賞各学年1点、教育長賞各学年2点、特選55点）を決定しました。

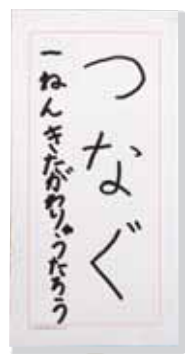
結果は次の通りです。（町長賞・教育長賞のみ掲載、敬称略）



▲出展された力作を審査



2



1

北嶋 美紅 (吉田中3年) 9

横田 志保 (吉田中2年) 8

杉山 空 (吉田中1年) 7

中学生の部

小林 美月 (住吉小6年) 6

眞鍋 来美 (住吉小5年) 5

小泉美奈子 (中央小4年) 4

川本 美桜 (中央小3年) 3

浅井 美羽 (中央小2年) 2

北川隆太郎 (中央小1年) 1

小学生の部



9



8



7



6



5



4



3

中学生の部
田島 小想 (吉田中1年)
大石くるみ (吉田中1年)
増田ひより (吉田中2年)
鍋田 一成 (吉田中2年)
橋田菜々佳 (吉田中3年)
小泉 麗奈 (吉田中3年)

中学生の部

小学生の部
八尾 拓樹 (自彊小1年)
本間 美咲 (自彊小1年)
黒田保野花 (中央小2年)
横田川結月 (自彊小2年)
石橋なつみ (中央小3年)
山崎 侑 (自彊小3年)
三輪ひなた (中央小4年)
川本 美夢 (中央小4年)
岩堀 心音 (住吉小5年)
福田スミレ (中央小5年)
紅林 茜 (中央小6年)
中村 剛流 (自彊小6年)

小学生の部



自主防災会が宝くじ助成金を活用
防災倉庫や防災資機材などを整備

北区の第一、第二自主防災会は、(財)自治総合センターのコミュニティ助成事業を利用し、地域の防災活動に必要な防災倉庫や防災資機材などを整備しました。この事業は、宝くじの収益金をコミュニティ活動の発展や地域福祉に役立てるため、備品の整備費などを助成するものです。

整備した備品

▽北区第一自主防災会

防災倉庫1基

▽北区第二自主防災会

防災倉庫1基・可搬ポンプ1式・



訓練用水消火器5組・バルーン型照明器1台・発電機1台

問い合わせ

防災課 防災部門

☎33-2164

「水道水質検査計画(案)」を策定
皆さんの意見を募集します

上下水道課では水質基準に適合した水道水を供給するため、毎年度水質検査計画を策定しその計画に基づいて水質検査を実施しています。平成29年度吉田町水道水質検査計画(案)を策定しましたので、町民の皆さんに公表し、同計画について備え付けの用紙により皆さんの意見を募集します。

募集期間 3月6日(月)～13日(月)

※土曜日を除く

場所 上下水道課(役場2階)

※日曜日は情報コーナー(役場1階)で実施

問い合わせ

上下水道課 工務部門

☎33-2128

吉田町牧之原市広域施設組合
プラスチック類の収集が変わります

分別区分が変わります

現在「白色トレイ」は単体で収集していますが、4月からは「プラスチック類マークあり」の袋に入れて出してください。中身の見える袋に、必ず「マークあり」と記入し、汚れたものは洗って乾かしてから出してください。

収集回数が変わります

プラスチック類とペットボトルの収集回数を増やします。プラスチック類は月2回から週1回(おおむね月4回)に、ペットボトルは月1回から月2回になります。※可燃物・金属物類・ガラス類については変更ありません。収集日の朝8時までに出してください。

問い合わせ

清掃センター ☎24-0530

都市環境課 環境部門

☎33-2102

分別区分		収集回収
プラスチック類 	マークあり (白色トレイを含む)	週1回 (おおむね月4回)
	マークなし	
ペットボトル 		月2回

4月から変更

注意してください!

- ①マークのあり・なしを記入し、別々の袋で出してください。
- ②ペットボトルはキャップとラベルを取り外してボトルだけにし、洗って乾かして出してください。取り外したキャップとラベルは、プラスチック類の「マークあり」として出してください。

分別区分	収集回収	
プラスチック類	マークあり	月2回
	マークなし	月2回
白色トレイ	月1回	
ペットボトル	月1回	

Topics
2

平成29年「吉田町消防団出初式」
地域の防火・防災へ決意新たに

町消防団の出初め式が1月8日、住吉小学校体育館で開かれ、消防団員ら100人が防火・防災への意識を高め、災害のない1年に向け決意を新たにしました。式には田村町長をはじめ町議会議員、自治会役員、関係団体など来賓約80人が出席。雨天の影響で消防操法の披露や分列行進は中止となりましたが、人員報告や服装点検が行われた後、長年にわたって消防団活動に従事した団員を表彰。田村町長や和田孝之消防団長から表彰状や感謝状などが手渡されました。

式の中で田村町長は「消防団は最後のとりで。この町の安全は皆さんに付託されているということをあらためて意識に刻んでほしい」と訓示。和田団長は、昨年全国各地で起きた各種災害に触れ、「困難な自然災害に対応するためには資機材の整備や災害に対する知識、消防技術の向上はもちろんのこと、何より団員個々の強じんな精神力が必要。今後も今まで以上に迅速で正確な対応がとれるように訓練に励み、地域に安心感を与えられるよう、より一層の努力と更なる活躍を期待している」と団員たちに呼び掛けました。



表彰された皆さん
を紹介します。(敬称略)

日本消防協会会長表彰

- ▽功績章 団長 和田孝之 (本部)
- ▽功績章 副団長 大石幸宏 (本部)

静岡県消防協会会長表彰

- ▽功績章・勤続功労章 (25年勤続) 副団長 杉本幸三 (本部)
- ▽功績章・勤続功労章 (25年勤続) 本部長 松浦克弥 (本部)
- ▽勤続功労章 (25年勤続) 副団長 河野浩志 (本部)
- ▽功績章・勤続功労章 (20年勤続) 本部長 南部浩和 (本部)
- ▽功績章・勤続功労章 (15年勤続) 本部長 田中秀宜 (本部)
- ▽功績章・勤続功労章 (15年勤続) 本部長 森下貴晴 (本部)
- ▽功績章・勤続功労章 (15年勤続) 本部長 横田昌之 (本部)
- ▽功績章・勤続功労章 (15年勤続) 本部長 柳原友紀 (第1分団)

- ▽勤続功労章 (10年勤続) 分団長 道土井和彦 (第3分団)
- ▽勤続功労章 (10年勤続) 分団長 宮村辰徳 (第4分団)
- ▽勤続功労章 (10年勤続) 分団長 鈴木茂 (第1分団)
- ▽勤続功労章 (10年勤続) 分団長 田中洋介 (第2分団)
- ▽勤続功労章 (10年勤続) 分団長 高橋宏治 (第1分団)

- ▽永年(25年以上)勤続団員の家族に対する感謝状贈与 副団長 河野浩志のご令室
- ▽永年(25年以上)勤続団員の家族に対する感謝状贈与 副団長 河野恵美子
- ▽永年(25年以上)勤続団員の家族に対する感謝状贈与 副団長 杉本幸三のご家族
- ▽永年(25年以上)勤続団員の家族に対する感謝状贈与 本部長 松浦克弥のご家族

静岡県消防協会榛原支部長表彰

- ▽特別功労章 分団長 坂本明久 (第1分団)
- ▽特別功労章 分団長 大石真三記 (第2分団)
- ▽特別功労章 分団長 道土井和彦 (第3分団)
- ▽特別功労章 分団長 宮村辰徳 (第4分団)
- ▽功績章 (10年勤続) 分団長 道土井和彦 (第3分団)
- ▽功績章 (10年勤続) 分団長 宮村辰徳 (第4分団)
- ▽功績章 (10年勤続) 分団長 鈴木茂 (第1分団)
- ▽功績章 (10年勤続) 分団長 田中洋介 (第2分団)
- ▽功績章 (10年勤続) 分団長 高橋宏治 (第1分団)
- ▽功績章 (10年勤続) 分団長 岸端将臣 (第1分団)
- ▽功績章 (10年勤続) 分団長 松浦直希 (第1分団)

退職消防団員に対する消防庁長官の報償(銀杯)平成28年3月退職

- ▽勤続功労章 (5年勤続) 班長 徳原祐規 (第2分団)
- ▽勤続功労章 (5年勤続) 班長 西谷雄哉 (第2分団)
- ▽勤続功労章 (5年勤続) 班長 増田佑輔 (第1分団)
- ▽勤続功労章 (5年勤続) 班長 佐藤一馬 (第1分団)
- ▽勤続功労章 (5年勤続) 班長 藤田俊介 (第2分団)
- ▽勤続功労章 (5年勤続) 班長 浦山貴士 (第2分団)

吉田町長表彰

- ▽永年勤続団員 (25年勤続) 副団長 河野浩志 (本部)
- ▽永年勤続団員 (25年勤続) 副団長 杉本幸三 (本部)
- ▽永年勤続団員 (25年勤続) 本部長 松浦克弥 (本部)
- ▽優良団員 (5年勤続) 班長 徳原祐規 (第2分団)
- ▽優良団員 (5年勤続) 班長 西谷雄哉 (第2分団)
- ▽優良団員 (5年勤続) 班長 増田佑輔 (第1分団)
- ▽優良団員 (5年勤続) 班長 佐藤一馬 (第1分団)
- ▽優良団員 (5年勤続) 班長 藤田俊介 (第2分団)
- ▽優良団員 (5年勤続) 班長 浦山貴士 (第2分団)

退職消防団員に対する消防庁長官の報償(銀杯)平成28年3月退職

- ▽1号報償 (25年以上勤続) 元団長 安田新吾 (勤続27年)
- ▽1号報償 (25年以上勤続) 元団長 清水信司 (勤続30年)
- ▽2号報償 (15年以上勤続) 元本部長 鈴木剛 (勤続22年)
- ▽2号報償 (15年以上勤続) 元本部長 久保田敏弘 (勤続20年)
- ▽2号報償 (15年以上勤続) 元班長 藁科長寿 (勤続16年)





Topics 3 第33回吉田町駅伝大会

1200人が力走、吉田路でたすきつなく

初 春の吉田路をたすきでつなく「第33回吉田町駅伝大会」(町体育協会、町教育委員会主催)が1月15日、吉田中学校を発着点に開催されました。大会には自衛隊やほかの4チームや町内会やシニアなど8部門に194チーム、約1200人が出場。15キロのロングコースと7・98キロのショートコースに分かれ、いずれも5区間で競いました。開会式では、吉田中陸上競技部の増田晴斗くんが「この大会を通して地域の人たちとの交流を深めるとともに、最後まであきらめず、たすきをつなぎきることを誓います」と力強く宣誓。各チームとも澄み渡る青空の下、沿道の手援を受けながら懸命にたすきをつなぎ、ゴール目指して力走しました。

主な結果は次の通り(各部門第3位まで)。

- **ロングコース(参加チーム数)**
- 総合優勝 吉田中陸上競技部A ★ [52分32秒]
- ▼ 一般男子の部 (57) [54分59秒]
- ① レッドボンパーズA [58分50秒]
- ② 榛原総合病院 [58分54秒]
- ③ MATボーイズ [57分30秒]
- ▼ 町内会の部 (26)
- ① 東村A [57分30秒]

- **ショートコース(参加チーム数)**
- 総合優勝 静岡吉田AC(A) [30分40秒]
- ▼ 一般女子の部 (8) [34分50秒]
- ① オトナ女子 [38分27秒]
- ② enjoy☆running [40分31秒]
- ③ ジェイ
- ▼ 中学・高校生女子の部 (27) [32分24秒]
- ① 吉田中女子バスケ部A [33分25秒]
- ② 吉田中陸上競技部A [33分25秒]
- ③ 吉田中女子バスケ部B [33分47秒]
- ▼ 小学生男子の部 (26) [30分40秒]
- ① 静岡吉田AC(A) [31分41秒]
- ② 川本さんとゆかいな子供たち [32分03秒]
- ③ 中央サッカーA [32分03秒]
- ▼ 小学生女子の部 (12) [32分57秒]
- ① 吉田ミニバスケ女子6年A [35分04秒]
- ② 静岡吉田AC(A) [35分19秒]
- ③ 吉田ミニバスケ女子6年B [35分19秒]

- ▼ シニアの部 (4) [35分11秒]
- ① 新田シニア [39分30秒]
- ② AD野球倶楽部 [40分31秒]
- ③ 吉田R.C.C

問い合わせ 生涯学習課
スポーツ振興部門
☎33-12152

★は大会新記録



まちのわだい

海 粘り強い構造の海岸堤防現場説明会
抜11.5mの高さを体感

国土交通省静岡河川事務所は1月12日、川尻海岸で『粘り強い構造の海岸堤防』の現場説明会を開きました。同事務所が本年度着手する川尻工区は約300mで、既存の防潮堤(6.2m)の天端部分を50%の厚いコンクリートで補強するもの。さらに、来年度以降は同事務所(国)・県・町が連携して防潮堤の北側を盛り土し、想定されるL2津波(※)が到達しても越流しない海拔11.5mの新たな防潮堤の整備を計画しています。

説明会では、盛り土の完成断面をイメージさせる丁張りが設置され、参加者は高所作業車に乗って海拔11.5mの高さを体感しました。

※L2津波…最大クラスの津波=発生頻度は極めて低いものの、発生すれば甚大な被害をもたらす巨大津波

1 盛り土の完成断面をイメージさせる丁張りが設置された川尻海岸 / 2 海拔11.5mの高さを体感する参加者 / 3 天端保護工と盛り土のイメージ模型 / 4 国土交通省静岡河川事務所長が津波対策や工事の概要を説明



▲全国大会初優勝の喜びを田村町長に報告するHeroFC U18Fの選手たち

予選のリベンジ果たし全国初V

町内を拠点に活動するフットサルチーム「HeroFC U18F」が1月に袋井市のエコパアリーナで開催された「U-18フットサルリーグチャンピオンズカップ2017」で初優勝を飾り、選手11人が1月18日、役場を訪れ、田村町長に喜びを報告しました。キャプテンの福井来くん(相良高校3年)は「守備から攻撃を作り、優勝候補を相手に最後まであきらめなかった。予選リーグでのリベンジが果たせてうれしい」と大会を振り返り、田村町長は選手たちをたたえながら「後悔しないようチャンスをものにし、自分の人生をつかんで」とエールを送りました。

火 指定文化財消防訓練
災から指定文化財を守れ!

文化財防火デー(1月26日)を前に能満寺で1月21日、火災から文化財などを守るための訓練が行われ、吉田消防署や町消防団などから37人が参加しました。裏山から出火し、町の指定文化財を所有する本堂に延焼したとの想定。火元を発見した富賀見昭宣住職や家族が消火器を使った初期消火や119番通報、文化財の搬出手順を確認し、署員や団員がホースをつなぎ放水して延焼を防ぐための消火訓練に臨みました。

訓練を終えた住職は「万が一のときの手順がわかった。日ごろから訓練を重ねていきたい」と訓練を振り返りました。



▲消防署員や消防団員らが連携し、能満寺の本堂に向かって放水

保健

だより

今日から始めよう!糖尿病予防

生活習慣病のひとつでもある糖尿病。日本では成人の5人に1人が糖尿病やその予備群といわれています。平成26年度の特定健診の結果を見ると、吉田町は静岡県と比べて男女ともに、糖尿病予備群の該当比が高い状況です。糖尿病の初期には自覚症状がありませんが、悪化すると深刻な合併症を引き起こす可能性があります。今からできる糖尿病予防が大切になります。

糖尿病とは

糖尿病は、すい臓から分泌されるインスリンというホルモンが分泌されなくなったり、働きが十分でなくなったりして体のエネルギー源となるブドウ糖をうまく細胞に取り込めなくなり、慢性的に高血糖になっている状態のことです。

糖尿病の9割は生活習慣が原因

糖尿病には自己免疫反応やウイルス感染によりインスリンをつくる細胞が破壊され、インスリンを全く

高血糖はなぜ怖いのか

高血糖はほとんど自覚症状がありません。そのため血糖が高い状態は長く放置されることが多く、悪化すると糖尿病を発症してしまいます。糖尿病が5〜10年続くと、網膜症、腎症、神経

糖尿病の発症を防ぐ生活習慣

①肥満予防 肥満はインスリンの効きを悪くし、高血糖状態を招きます。現在の体重の5%前後の減量で血糖値を改善することができま

BMI=体重kg÷身長m÷身長m

Table with BMI判定(肥満度) and categories: 18.5未満, 18.5以上25未満, 25以上

②食生活を見直そう

量と時間をバランスよく定めます。朝食を抜いて昼食をとると、昼食後の血糖値は急上昇するため食後

③今より10分多く体を動かそう

運動はエネルギー消費量を増やすとともに、インスリンの働きを高め、血糖を正常に保つ効果があります。

④特定健診を受けて

自分の血糖の状態を知るには、血液データを把握することができると特定健診がおすすめです。健康づくり課では、特定健診の結果、生活習慣の改善が必要な人を対象に、集団教室や個別相談を実施しています。保健師や管理栄養士にぜひ相談してください。

問い合わせ 健康づくり課(保健センター) 電話 32-7000



▲寄付米などを使い、三色ご飯や野菜の煮物など給食を作るメンバー

愛 単身高齢者へ給食サービス 情いっぱい手作り給食味わって

ボランティア団体「のびるの会」は町内に住む単身高齢者のため、寄付米などを使って毎月1回給食を作っています。同会は4地区で構成され、月ごとに交代で担当。1月は北区メンバーの15人が、神戸集落センターで三色ご飯と大根の煮物など約70食分を調理しました。栄養のバランスを考え、季節に合った献立をみんなで決めていきます。固いものは避け、喉につかえないよう材料を小さく刻み、おいしく食べてもらおうと彩りも工夫しています。代表の大石信枝さん(神戸)は「皆さんからの『おいしい』が励みになり、楽しく料理しています」と話していました。

愛 吉田特別支援学校高等部が大書体験 や大空 思い思いに自分を表現

吉田町まちづくり公社は地域に根ざしたにぎわいと交流を創出しようと1月19日、公社サポーターで書道家の小塩昌史さん(片岡)と吉田特別支援学校高等部の15人を北オアシスパークに招き、大書体験を催しました。オアシス館のロビーには3.6m四方の模造紙と墨や絵の具が用意され、小塩さんが最初に描いた「BIRD」の周りに、生徒たちが好きな筆や色を使って思い思いに文字を描いて作品を完成させました。曾根麻由さん(2年)は「こんなに大きな紙に自分の思っていることを自由に描けて楽しかった」とうれしそうに話していました。



▲墨や絵の具を使って思い思いに文字を描いていく吉田特別支援学校高等部の生徒たち

※作品は2月末まで北オアシスパークに展示されています。



▲栄養教諭から配膳の仕方を教わりながらご飯を上手に取り分ける園児(さくら保育園)

小 町内保育園年長児学校給食体験 小学校が楽しみ「給食残さず食べたい」

町内の各保育園で、来年度小学校に入学する年長児が学校給食を体験しました。そのうち、さくら保育園では1月19日、年長児20人が給食の配膳から片付けの仕方などを吉田榛原学校給食共同調理場の栄養教諭から学びました。園児たちはグループごと順番に配膳係を交代しながら、少し緊張した表情で1人分のご飯やおかずを上手によそって盛りつけ、食器の置き方や背筋を伸ばして食べることも学びました。園児たちは「いつもより量が多いから、残さないように頑張ってる」「給食係になるのが楽しみ」などと話していました。

教 教育講演会 教育再生実行会議の提言など説明

町教育委員会は1月21日、町立図書館で教育講演会を開きました。「学校教育の過去・現在・未来」と題し、内閣官房で教育再生実行会議を担当する参事官補佐の壹貫田剛史さんが、学校教諭や保護者など約100人を前に講演しました。壹貫田さんは、教育再生実行会議の提言や取り組みなどを紹介した後、諸外国と比べ、学力の育成以外にも部活動の指導など多くの役割が求められる日本の教師の現状を説明し、多忙化について指摘。「次代を担う子どもたちを支えるためには、地域の中の学校のあり方を深く考えることが求められていく」と訴えました。



▲「学校教育の過去・現在・未来」と題し、講演する壹貫田さん



▲なすなのメンバーが園駐車場に作った雪山を大喜びで滑る園児たち

珍 建設関係事業者団体『創造の集い なすな』 しい雪のプレゼント「楽しい〜!」

県中部地区の建設関係事業者で構成する『創造の集い なすな』は1月20日、さゆり保育園に10トトラック3台分の雪を届けました。園児たちはメンバーの作った雪山に登ったり滑ったりして楽しみました。初めて雪をさわった望月遥斗くん(年中)は「お尻が冷たかったけど雪の滑り台が面白かった」と笑顔。創造の集いなすなは「未来を担う子どもたちの喜ぶ顔が見たい」「建設業を身近に感じてほしい」と2014年に19社で結成。会長補佐を務める山田建材(株)の山田寛明さんは「この辺は雪が降らないから子どもたちが喜んでくれて良かった」と話していました。

思 住吉小・中央小・自彊小で書き初め会 思い込め、墨色力強く書き初め

町内の3小学校で新学期が始まると、それぞれ全校児童が参加して書き初め会が行われました。そのうち自彊小学校では、1・2年生が教室で硬筆(フェルトペン)を、3〜6年生は体育館で学年ごとに時間をずらして毛筆の書き初めを清書。横に置いた手本を見ながら課題の止めやはらいに注意し、真剣な表情で筆を走らせました。6年生の青島愛華さんは「習字は苦手だけど、力強く太く書けるよう冬休みに練習した」、杉村貫太くんは「筆をまっすぐ下ろし、字のバランスを考えながら全体がまとまるように書いた」と話していました。※吉田町書き初め展の入賞者は13ページに掲載しています。



▲真剣な表情で書き初めに取り組む児童たち(自彊小学校体育館)



▲パンフレットとマスクを配布し、振り込め詐欺防止を呼び掛ける自治会役員

だ 防犯キャンペーン まされないで! 不審電話は必ず確認

川尻区と北区自治会は110番の日に合わせて1月10日、北区内のスーパー前で防犯キャンペーンを行いました。参加した自治会役員や牧之原警察署員などは、振り込め詐欺などの手口を紹介したパンフレットやマスクを配布しながら、訪れた買い物客に「振り込め詐欺に気を付けて」と未然防止を訴えました。牧之原署管内では昨年、特殊詐欺の被害が2件発生していて、同署は「警察官や役場職員を語るケースが増えている」とみています。田島逸雄自治会長は「不審な電話は必ず確認して。一人で行動せず、すぐに誰かに相談してほしい」と呼びかけていました。

地 吉田榛原学校給食共同調理場で「学校給食展」 産地消や学校給食に理解深める

学校給食記念日(1月24日)に合わせて吉田榛原学校給食共同調理場は1月25日・26日の両日、同施設で「学校給食展」を開きました。会場では、明治22年から始まった給食の歴史や献立を紹介するパネル展示や毎日4560食を調理している大きな道具や調理場の様子が公開され、訪れた親子連れなど約220人が学校給食に理解を深めました。来場者にはレタスや大根など地元の野菜を使った給食が振る舞われ、「温かくておいしい」「野菜の種類も多く、地元のものを使っているから安心」「昔を思い出して懐かしかった」などと話していました。



▲調理風景など会場内を見学した後、学校給食の試食を楽しむ来場者

案内 町オリジナルダンス練習会を開催します

開催日 2月15日(水)
3月1日(水)・15日(水)
時間 19:30~21:00
場所 自彊館
持ち物 室内シューズ
(運動のできる服装)
問合先 健康づくり課
☎32-7000

募集 知っていますか 検察審査会制度

検察官が事件を起訴してくれないことなどに不満がある場合は、静岡検察審査会に相談できます。
問合先 静岡検察審査会
☎054-252-6112

案内 住宅用火災警報器の取り付け手伝います

65歳以上の高齢者のみの世帯や身体障害者手帳の交付を受けた人がいる世帯などで、住宅用火災警報器を購入しても取り付けできない場合に、取り付けを支援しています。
問合先 静岡市吉田消防署
☎32-7943

案内 農山村を体感する「春・里山はく2017」

志太榛原地域の農山村の魅力を体験できる、少人数制のさまざまなプログラムを開催します。
開催日 3月4日(土)~4月2日(日)
内容 和紅茶作り、大井川を見下ろす気球体験など
※実施日、場所、参加費、申込先などはプログラムにより異なります。詳しくはホームページ(「里山はく」で検索)に掲載しています。
問合先 県グリーン・ツーリズム協会志太榛原支部春・里山はく事務局(県志太榛原農林事務所地域振興課内)
☎054-644-9224

案内 北区第二町内会がミニ文化展を開催

日時 3月18日(土)13:00~16:00
19日(日)9:00~15:00
場所 北区自彊館1階
内容 写真、書道、俳句短歌、生け花、盆栽、書の実演、似顔絵、懐かしの歌、小山城太鼓演奏など
問合先 北区第二町内会
☎32-5931 (石間)

案内 「平和を仕事にする」防衛省採用試験案内

《一般幹部候補生》
自衛隊組織の骨幹である幹部自衛官を養成するコース(海上・航空自衛隊のパイロット、陸上・航空の技術要員を含む)
資格 (大卒程度試験)22歳以上26歳未満で大学卒程度の学力を有する人(院卒者試験)修士課程修了者など(見込含)で20歳以上28歳未満の人
試験日 1次/5月13日(土)・14日(日)
《歯科・薬剤科幹部候補生》
大学の歯学科・薬剤科から進むコースとして自衛官の衛生分野(病院勤務など)で活躍する歯科医官・薬剤官となる幹部候補生コース
資格 20歳以上30歳未満(薬剤は28歳未満)で専門の大学卒の者
試験日 1次/5月13日(土)
《各コース共通》
受付期間 3月1日(水)~5月5日(金)
※年齢は平成30年4月1日現在
問合先 自衛隊藤枝地域事務所
☎054-643-6391

募集 『わんぱく教室』の参加者を募集します

対象 平成26年4月2日~平成27年4月1日に生まれた未就園児の親子
内容 工作や体操などの遊び
期間 4月~平成30年2月(8月は休み)
時間 10:00~11:00
回数 年間18回程度(月2回・木曜日)
定員 35組(先着順)
申込方法 児童館にある申込用紙に必要事項を記入の上、参加費を添えて申し込んでください。
参加費 年間1,500円
受付開始 3月1日(水)~※月曜日除く
申込・問合先 中央児童館
☎32-3401

案内 吉田町吟剣詩舞道大会を開催します

開催日 3月19日(日)
時間 9:30~12:00
場所 川尻会館2Fホール
内容 詩吟、剣詩舞合同発表会
問合先 町文化協会吟剣詩舞道部
☎32-1427 (山内)

案内 青年国際交流事業に参加しませんか

対象 日本国籍を有する18歳以上40歳以下の人(4月1日現在・高校生は除く)
内容 東南アジア青年の船、国際青年育成交流、日韓青年親善交流など
申込方法 参加申込書と作文を〒420-8601県社会教育課まで郵送してください。
※申込書は県社会教育課で配布、内閣府青年国際交流事業ホームページからダウンロードできます。
申込締切 3月13日(月)必着
問合先 県社会教育課
☎054-221-3312

募集 「チャレンジ教室」の講師を募集しています

『地域の子どもは地域で育む』ために実施している「チャレンジ教室」で、小学生にさまざまな体験をさせてくれる講師を募集しています。意欲と資質のある20歳以上の人であれば特別な資格は必要ありません。
内容 スポーツ・音楽・芸術など
募集期限 2月28日(火)
問合先 生涯学習課社会教育部門
☎32-3121

募集 地域で子どもを育む活動スタッフを募集

町内の全4地区(住吉区・川尻区・片岡区・北区)では『地域の子どもは地域で育む』を合い言葉に地域教育推進協議会を立ち上げ、伝統行事や農業体験などさまざまな活動を展開しています。各地区の協議会では、子どもたちと一緒に活動してくれるスタッフを募集しています。
問合先 生涯学習課社会教育部門
☎33-2152

案内 スプリングジャズライブを開催します

静岡で最も歴史のあるジャズビッグバンド「ザ・スイングハード・オーケストラ」が今年もやってきます。繊細で力強いジャズのセッションをお楽しみください。
開催日 3月5日(日)
時間 18:30~20:30(開場18:00)
場所 学習ホール(全席自由)
入場料 前売500円/当日700円
※中央公民館、総合体育館にて販売中。高校生以下は無料ですが、整理券が必要です。未就学児の入場はできません。
問合先 生涯学習課社会教育部門
☎33-2152
総合体育館☎32-5555

募集 「ちいさな理科館講座」の受講者を募集します

3月の講座

開催日	講座名
4日(土) 5日(日)	見える光と見えない光
11日(土)	カラフルラムネを作って食べよう
18日(土) 19日(日)	人エイクラとかわいいレプリカを作るう
25日(土)	春の天体観測

時間 13:30~15:00
対象 小学生以上
場所 ちいさな理科館
参加費 100円
申込方法 ①希望講座②学校名③氏名④住所・電話番号⑤保護者氏名を電話または同館窓口で直接申し込んでください。
受付時間 10:00~12:00
13:00~17:00(木・金・第3火曜日除く)
問合先 ちいさな理科館
☎34-5533

案内 富士山の日に展望台小山城を無料で開放

2月23日の「富士山の日」に展望台小山城を無料で開放します。雪化粧の美しい富士山や南アルプス連峰をお楽しみください。
開催日 2月23日(木)
時間 9:00~16:30(入場は16:00まで)
問合先 産業課商工観光水産部門
☎33-2122

募集 集まれなでしこ「榛南ドルフィン」メンバー募集

練習日時 毎週木曜日19:00~20:30
毎週土曜日9:00~11:00
場所 吉田特別支援学校グラウンド
対象 小学1年生~成人
年会費 12,000円(保険代含む)
問合先 榛南ドルフィンキッカーズ
☎090-3857-1235(武田)

子どもの相談室	知的障害者相談	精神障害者家族相談	すくすく広場
毎週 火・金曜日 8:30~12:00、13:00~16:30 毎週 水・木曜日8:30~12:00 場所 役場5階教育相談室 ※相談のある人は予約してください。 問合先 学校教育課 ☎33-2151	3月7日(火) 10:00~12:00 場所 障害者自立支援施設あつまリーナ 受付 随時(要予約) 問合先 相談員 芝 ☎32-3065 あつまリーナ ☎34-2000	3月16日(木) 13:30~15:30 場所 障害者自立支援施設あつまリーナ ※相談のある人は予約してください。 問合先 相談員 石神 ☎32-5784 あつまリーナ ☎34-2000	3月7日(火) 10:00~11:30 場所 中央児童館 内容 終わりの会・お楽しみ 対象者 就園前の親子・自由参加 問合先 中央児童館 ☎32-3401
心配ごと相談	電話相談(苦情等)窓口	無料法律相談	日曜開庁実施日
3月8日(水)・22日(水) 時間 13:30~16:00(受付は15:30まで) 場所 健康福祉センターはあとふる1階相談室 問合先 社会福祉協議会 ☎34-1800	行政に対する相談や苦情は町の行政経営指導員が対応します。 受付時間 9:00~15:45(土・日・祝日を除く) ☎33-3117(直通)	3月1日(水)・15日(水) 時間 13:30~15:30 場所 役場2階会議室 相談時間 1人20分間 ※相談のある人は予約してください。 問合先 総務課 ☎33-2131	3月5日(日)・12日(日) 19日(日)・26日(日) 開庁時間 8:15~12:00 13:00~17:00 問合先 総務課 ☎33-2132
建物の無料相談	消費生活相談	一般廃棄物最終処分場(エポ池)休日搬入日	清掃センター・リサイクルセンター休日搬入日
3月5日(日)・12日(日)・26日(日) 時間 10:00~12:00 場所 中央公民館2階IT講習室 法律・耐震補強など(要予約) 問合先 都市環境課 ☎33-2161	消費生活に関する相談を受け付けています。 時間 8:30~17:00(土・日・祝日を除く) ※事前に連絡してください。 問合先 産業課 ☎33-2122	3月5日(日)・12日(日) 19日(日)・26日(日) 搬入時間 13:00~15:30 問合先 都市環境課 ☎33-2102	3月4日(土)・12日(日) 18日(土)・26日(日) 土曜日 8:30~12:00 日曜日 8:30~12:00 13:00~15:00 問合先 清掃センター ☎24-0530

健診相談のご案内

内容	対象	期日	受付時間
赤ちゃん健康相談	乳幼児希望者	3月17日(金)	9:30~11:00
7カ月児健康相談	平成28年8月生	3月16日(木)	9:00~10:00
1歳児健康相談	平成28年3月生	3月7日(火)	9:00~10:00
1歳6カ月児健診	平成27年8月生	3月7日(火)	13:00~14:00
3歳児健診	平成26年2月生	3月8日(水)	13:00~14:00
2歳児健康相談	平成27年3月生	3月10日(金)	9:00~10:00
2歳6カ月児歯科相談	平成26年9月生	3月10日(金)	13:00~14:00
3歳6カ月児歯科相談	平成25年9月生	3月10日(金)	14:30~15:30
パパママ教室II	母子健康手帳交付	肝炎ウイルス相談・検査、エイズ検査、骨髄ドナー登録受付	
3月17日(金) 18:30~20:00 お父さんの妊婦体験・赤ちゃんの抱き方・赤ちゃんとお風呂について	毎週月曜日 8:15~16:45	問合先 中部保健所 (予約制) ☎054-644-9273	
BCG予防接種	町民健康相談		
実施日 3月1日(水) 受付時間 13:00~14:00 対象 生後5カ月~1歳未満 ※個別通知はありません。年間の日程は「健康カレンダー」で確認してください。	3月6日(月) 9:30~11:00 運動不足の人、たばこをやめたい人、体調が気になる人、肥満傾向の人など 保健師・栄養士が個別相談に応じます。気軽に相談してください。		

次回の楽市
3月5日
9:00~
能満寺山公園駐車場
新鮮な野菜や地場産品の販売、フリーマーケットもあります。

県営吉田公園情報
申し込み・問い合わせはNPO法人しずかちゃん事務局まで☎33-1420

3月の園芸ミニ講座
園内の植物管理作業にボランティア参加していただきながら、園芸植物に関する豆知識について学ぶミニ講座です。

日時 3月11日(土)9:00~
会場 吉田公園内
ヒーリングコア
※雨天の場合は室内
内容 家庭菜園ミニ知識
参加料 無料
(事前申し込み不要)
持ち物 筆記用具・軍手

3月の休診日当番医

5日(日)	千内科クリニック ☎34-1001
12日(日)	赤堀整形外科医院 ☎22-0117
19日(日)	いしだ眼科 ☎34-1400
20日(月)	加藤内科医院 ☎32-0701
26日(日)	川田医院 ☎32-0154
診療時間	9:00~17:00 電話してから受診してください。
問合先	健康づくり課(保健センター) ☎32-7000

※子どもが急な病気のときは…
▷静岡子ども救急電話相談
局番なし#8000 18:00~翌8:00
※つながらない場合は☎054-247-9910に電話してください。

【総合体育館】3月の主な利用予定

日	行事名	はじめ~おわり	問合先
5日(日)	第19回吉田町卓球大会	8:00~17:00	町体育協会卓球部 ☎32-8188(山脇)
12日(日)	中部地区初心者技術講習会及び審判員第1次適正試験	8:00~17:00	静岡県野球連盟審判部 ☎22-2619(山崎)
19日(日)	クラス別バドミントン大会	8:00~17:00	町体育協会バドミントン部 ☎090-1096-1230(鈴木)
20日(月)	挟川女子バレーボール大会	8:00~17:00	川根高校 ☎0547-57-2221(富田)
25日(土) 26日(日)	第39回全国新チームバレーボール交歓会	8:00~17:00	全国新チームバレーボール交歓会 ☎090-8738-5457(小杉)

【学習ホール】3月の主な利用予定

日	行事名	はじめ~おわり	問合先
5日(日)	スプリングジャズライブ	18:30~20:30	生涯学習課 ☎33-2152 総合体育館 ☎32-5555
12日(日)	第35回カラオケ舞踊チャリティー発表会	10:30~16:30	芝本会 ☎22-4624(芝本)
19日(日)	女の艶歌まつり(カラオケ発表会)	10:00~17:00	☎090-5454-5344(水野)
26日(日)	貴男と貴女の歌謡祭	9:00~17:00	☎090-7607-8755(古川)

募集 町営住宅入居者・入居の待機者を募集します

住宅概要 さくら団地
昭和63年度建設1戸

所在地 川尻210

間取り 3DK(6・6・6)

家賃 21,200円~41,700円
※収入などに応じて決まります。

対象 下記を全て満たす人
・同居する親族がいる
・住宅に困っている
・収入が基準以下
・市町村税の滞納がない
・町内在住または在勤(6か月以上)
・確実な連帯保証人がいる
・暴力団員でない

応募期間 2月15日(水)~28日(火)

応募・問合先 都市環境課都市計画部門
☎33-2161

案内 福利厚生を充実・勤労者共済会に加入しませんか

榛南地区勤労者共済会は吉田町、牧之原市内の中小企業などの福利厚生を支援しています。

会費 一人あたり800円/月(入会金1,000円)

特典 祝い金や弔慰金などの支給、映画割引、宿泊・人間ドック・予防接種の費用補助など

問合先 榛南地区勤労者共済会事務局
☎22-9671

入札結果

平成28年12月27日執行
制限付き一般競争入札

◆東名大井川線舗装修繕工事
入札参加 5社
落札業者 大石建設(株)
予定価格 15,487,200円
落札価格 9,698,400円
落札率 62.62%

平成29年1月19日執行
指名競争入札

◆吉田町防災資機材等購入
指名 5社
落札業者 (有)大石製作所
予定価格 6,004,800円
落札価格 4,960,224円
落札率 82.60%

◆吉田町公共下水道固定資産評価業務委託
指名 5社
落札業者 オリジナル設計(株)
静岡事務所
予定価格 2,343,600円

落札価格 1,836,000円
落札率 78.34%

◆町営住宅住吉団地外壁塗装及び屋上防水改修工事設計業務委託
指名 7社
落札業者 久米一級建築士事務所
予定価格 972,000円
落札価格 723,600円
落札率 74.44%

平成29年1月19日執行
抽選型指名競争入札

予定価格・落札価格は消費税込み

◆下水道枝線第2工区工事
入札参加 10社
落札業者 八木産業(株)
予定価格 6,231,600円
落札価格 6,210,000円
落札率 99.65%

◆準用河川大幡川外浚渫工事
入札参加 10社
落札業者 (株)大建
予定価格 4,449,600円
落札価格 4,233,600円
落札率 95.15%

※入札結果は町のホームページ(<http://www.town.yoshida.shizuoka.jp>)でご覧いただけます。
問合先 総務課 契約管理部門 ☎33-2133

募集 平成29年度吉田町スポーツ少年団の団員を募集します

対象者 平成29年度小学1~6年生

入団費用 登録料400円のほか、保険料などが必要です。
詳細は各団連絡者に問い合わせてください。

申込先 各団代表者(入団経費を添えて申し込んでください。)

団名	連絡者	問合先	団名	連絡者	問合先
住吉野球	松浦大地	☎090-7046-3201	住吉サッカー	佐藤 智	☎32-9245
吉田中央野球	山奥光幸	☎090-9266-6015	吉田中央サッカー	大島津幸	☎33-1177
自彊野球	鈴木隆幸	☎090-1983-9754	自彊サッカー	藤浪英史	☎33-9533
吉田町空手道	渡邊健一	☎33-1025	吉田バレーボール	岩堀利宏	☎090-5620-4548
吉田体操	高橋元美	☎33-1870	吉田ミニバスケットボール	男)増田成哲 女)櫻井 功	☎090-7692-8841 ☎32-2864
水龍館剣道	杉本名保吏	☎32-2262	吉田バドミントン	菊地一誠	☎090-5611-8744

問い合わせ 生涯学習課スポーツ振興部門 ☎33-2152

2月の水道料金・下水道使用料
納期限内に支払いをお願いします。

使用年月 平成28年12月~平成29年1月
納期限 2月28日(火)

水道料金・下水道使用料の納付には
便利な口座振替をご利用ください。

問い合わせ 上下水道課 ☎33-2127(上水道)☎33-1100(下水道)

1月生まれのお祝い者を紹介

鈴木 武(住吉)	浅井 四郎(川尻)	良知 辰雄(住吉)
三輪 禮一(片岡)	渡邊 光一(片岡)	田村 谷藏(片岡)
長谷川及枝(大幡)	増田 常次(神戸)	福世 久枝(住吉)
大村 文枝(神戸)	松浦 毅(住吉)	※生年月日順(敬称略)

入札結果を公表します



白菜のうま煮

白菜のうま煮は、旬の白菜をたっぷり使った料理です。白菜のほとんどは水分ですが、中でもビタミンCが多く含まれ、風邪予防や免疫力アップに効果的です。また塩分を外に出す働きもあるので高血圧予防にも役立ちます。今回のように、煮物に料理することによって、たくさんの量を食べることができます。

材料 (4人分)

- 豚肉.....80g
 - ウズラ卵水煮.....8個
 - 厚揚げ.....60g
 - ニンジン.....60g
 - ハクサイ.....200g
 - タケノコ水煮.....60g
 - 根深ネギ.....20g
 - マロニー.....15g
 - 水.....100cc
 - ごま油.....小さじ1
- ☆中華スープの素...4g
 - ☆しょうゆ.....小さじ1
 - ☆砂糖.....小さじ1
 - ☆酒.....大さじ2/3
 - ☆オイスターソース.....小さじ1
 - ☆塩.....少々
 - ☆こしょう.....少々
 - かたくり粉.....小さじ1

作り方

- ①ニンジン、タケノコはいちょう切り、ハクサイは2等幅に切り、根深ネギは小口切りに。厚揚げは食べやすい大きさに切り、油抜きをしておく。マロニーは湯でさっとゆでておく。
- ③鍋にごま油を熱し豚肉、ニンジン、タケノコの順で炒め、水を加えて☆の調味料で味付けをする。厚揚げ、ウズラ卵を加えて味が染み込むまで煮込んだら、ハクサイを加えてしんなりするまで煮る。
- ⑦マロニー、根深ネギを加え、さらに少し煮て、水溶き片栗粉でとろみをつけてできあがり。

店報 はいく 一月

大寒や手早く済ます薄化粧
寒月の凜凜たるを又仰ぐ
黄金の入り目見てゐる大晦日
三箇日過ぎて普段のめし美味し
賀状未だ友を索じて月半ば
哀史秘む三ヶ月濛や初太鼓
のぼる陽よ白息はき手を合わす
元旦の平和な日本良かりけり
白息の白息を追ふ箱根かな
竹内 初枝

店報 たんか 玉ゆら短歌会

客多き師走の店で友と逢う無
事をよろこび会話もはずむ
本崎湖に予想だもせぬ虹の立
つ秋の終りの安曇野の雨
通勤の車窓流るる草紅葉清し
き朝を鮮やかに燃ゆ
空気牙えコートの衿立て仰ぐ
空今年最後の満月ひとつ
亡き夫の記したる色紙「根性と
和」胸にしたため新年を祝う
福世 美江

人の動き

平成29年1月31日現在
住民基本台帳人口29,698人
(前月比+17人)
男 14,789人 女 14,909人
※内外国人 人口 1,134人
男 510人 女 624人
世帯数10,805戸 (前月比+41戸)
組数 548組 (前月比 0組)
出生 18人 死亡 31人
転入 124人 転出 88人
※その他の増減-6

逝きお悔やみ申し上げます

地区氏名 世帯主

北山 田みえ子 大井重雄
住吉 辻 光江 幸男
住吉 岩切 本 幸男
住吉 塚本 雅人
片岡 網本 勤
片岡 網本 勤
川尻 岡本 とし枝
住吉 増田 将
住吉 鈴木 千
住吉 鈴木 博夫
北區 櫻井 マキ
北區 鈴木 清
北區 三男 本
北區 大石 本
住吉 高橋 本
住吉 川口 新
住吉 中村 藤
住吉 辻 安井利春
住吉 片瀬 篤司

*1月1日〜31日までに家族の承諾を得た人のみ掲載しています。



本や資料を
丁寧に扱いまじょう

図書館の本や資料は、利用するみんなのものです。誰もが気持ちよく使えるよう、丁寧に扱ってください。今回は、特に注意してほしい汚破損の原因を紹介します。

①水濡れによるシミやヨレ
水や飲みものなどで濡れると、シミやヨレになります。



②落書きや書き込み
クレヨン、ペン、鉛筆などによる落書きや書き込みです。

③食べかす

食べかすが挟まると、のりのようにページがくっついてしまいます。はがせなくなるか、くっついた部分のはがれがはがれてしまいます。



もし本や資料を紛失したり汚したりしてしまった場合は、必ず図書館に連絡してください。

◎関連本紹介

『はじめて手でつくる本』
ヨシネ著/エクスマレッジ
自分の綴じたいものや形にしたいものを自由に本にしてみませんか。基本のテクニックで作る一折中綴じ本や、切手入れ豆本などの作り方をカラー写真で紹介しています。



◎蔵書点検に伴う休館について

2月20日(月)〜28日(火)は、蔵書点検のため休館します。休館中本の返却はブックポストを利用してください。ただし、CDやDVD、ビデオは返却できませんので、開館時にカウンターで返却してください。
貸出期間の延長は、図書館ホームページまたは携帯サイトのマイページで行うことができます。

2月							3月						
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4				1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11	5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18	12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25	19	20	21	22	23	24	25
26	27	28					26	27	28	29	30	31	

● = 休館日
開館時間 月〜木曜日 10:00〜18:30
土・日・祝日 9:30〜17:30

◎3月の映画会のお知らせ

日時... 3月5日(日) 14:30
場所... 図書館1階視聴覚ホール
作品... 『蟬しぐれ』
(上映時間131分)

江戸時代末期、東北の小藩「海坂藩」。下級武士の父のもとで成長する牧文史郎。そんなある日、藩内の争いに巻き込まれた父は謀反の罪に問われ、切腹を言い渡されることに。父から子へ伝承される人としての生き方、青春、友情が四季折々の美しい風景の中で描かれます。

催し物のご案内

◎交流ストリート

(1・2階交流ストリートなど)
県書道連盟榛南支部作品展
2月16日(木)〜2月19日(日)
ひばり幼稚園児絵画展示
3月4日(土)〜3月5日(日)
特別支援学校作品展
3月6日(月)〜3月14日(火)

◎2階おはなし室

おはなし会
(0〜2歳向け)
2月15日(水) 11:00〜
3月1日(水) 11:00〜
(3歳〜小学生向け)
2月18日(土) 14:30〜
3月4日(土) 14:30〜

◎リサイクル雑誌の配布

日時 3月20日(月)祝
9:30〜15:00
場所 1階階段下スペース
対象 町内在住者
配布冊数 1人10冊まで



YOSHIDA

2月生まれ

かがやく笑顔



Happy Birthday

ハッピーバースデー



いけ だ こ はる
池田幸春ちゃん
(3歳・神戸)

弟思いでお兄ちゃんのことを大好きなこはちゃん。兄弟仲良くたくさん笑顔を見せてね♡



まつ なが あや と
松永彩斗くん
(3歳・川尻)

3歳おめでとう☆車が大好き元気で優しいあーくん。いつも元気と笑顔をありがとう♡



やす い し おり
安井詩織ちゃん
(1歳・片岡)

生まれてきてくれて、ありがとうございます。健やかな成長を祈っています。おめでとう！



こう の
河野はるちゃん
(2歳・神戸)

いつもニコニコ笑顔のはる♡おしゃべりが上手になったね。素直で優しい女の子になあれ。



やぶ さき こ たらう
藪崎心太朗くん
(2歳・神戸)

コタロー2歳おめでとう！元気いっぱい、笑顔いっぱい、スルスク大きくなってね。



にし が や さくら
西ヶ谷咲来ちゃん
(3歳・住吉)

いつも元気いっぱいのお咲来♡4月から幼稚園だね。友達たくさんできるといいね♪

**お子さんの
かがやく笑顔募集！**
3月号の対象者

▶町内在住で3月に1歳～3歳(平成26・27・28年の各3月生まれ)の誕生日を迎えるお子さんを6人募集します。なお、応募者多数の場合は抽選となります。
※抽選の結果は、当選した人のみにこちらから詳細な書類を郵送します。
応募期限 2月20日(月) 17:00まで
応募・問い合わせ 総務課 秘書広報部門 ☎33-2131 (電話にて応募受付)

Editor's note

編集後記

「一生懸命が美德とされがちですけれど、ずーっと力を入れているとそれがエライと思いはじめ、頭が固くなってしまいう。時にはポーツと静止する駆け足しない人生態度も大事だと思ふんです：焦らないでゆつくりと進んでください」
▼これは先月亡くなった俳優の藤村俊二さんが母校の後輩に向けて送ったメッセージです。一生懸命は大切だけれど、たまには立ち止まってゆつくりする時間も必要なのかもしれないですね▼駆け足しない人生とは違うかもしれませんが、丁寧に生きるとは人生の幸福度を上げると聞き、考えました。「丁寧に生きる」とは日々のちよつとしたことや時間に意識を向けるということ。時間で追われる毎日過ごす中で、全てを丁寧にとまではいなくても朝起きて顔を洗う、歯を磨く、お茶を入れる：普段の生活の中でとにかくなんでもいいからいつもよりちよつと丁寧に、意識してみようと思いました▼今日が万が一最後になっても後悔しないよう、毎日を大切に。いつもドタバタしている私にとって「丁寧に生きる」はこれからずつとこだわっていききたい永遠のテーマかもしれません。総務課 秘書広報部門 中村伊里